2026年11月6日

組合員・ご利用者本位の業務運営に関する取組状況

およびＫＰＩ実績値の公表について

当組合は「私たちは人と自然とのかかわりを大切にし、食を守り、地域に愛される JAグリーン近江をめざします。」を経営理念に掲げ、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を目指しています。この理念のもと、組合員・ご利用者さまの安定的な資産形成に貢献するため、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「組合員・ご利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・ご利用者さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

グリーン近江農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・ご利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・ご利用者さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。当組合では、組合員・ご利用者さまが選定しやすいよう商品数を一定に絞った「ＪＡバンクセレクトファンド」を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・ご利用者さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・ご利用者さまの最善の利益の実現につながる取組として、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	4 （前年度末：４）
株式型	5 （前年度末：４）	１０ （前年度末：５）
REIT型	2 （前年度末：２）	2 （前年度末：２）
バランス型	9 （前年度末：７）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

「JAバンクセレクトファンド」の主な選定基準は以下のとおりです。

1.将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
2.過去の運用実績が相対的に良好であること
3.過去の運用成績の再現性が認められること
4.手数料が良心的な水準であること
5.これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

Ⅰ.取組状況

1　組合員・ご利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス 【原則２本文および（注）、原則3（注）、原則６本文および（注2、3、6、7）、補充原則1～5本文および（注）】

- 当ＪＡは、「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供を通じて、お客さまのニーズに応じた最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しています。
- 入院期間の短期化や、薬物治療・在宅医療の増加等のがん治療の変化に対する保障ニーズにお応えするため、「がん共済」の仕組改訂を実施しております。
- 日常生活事故による被害の損害賠償請求にかかる弁護士費用などの負担に備えられるよう、自動車共済において「日常生活事故弁護士費用保障特約」を新設しております。
- 保障漏れの防止を図るため、建物更生共済において自動保障となる工作物の範囲を拡充しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、組合員・ご利用者さまの声や共済事業に関する各種情報を相互に連携し、共済仕組み・サービス向上に取り組んでおります。

令和７年度実績

共済種類	新契約件数（件）
生命総合共済	2，403
建物更生共済	974
自動車共済	24，208

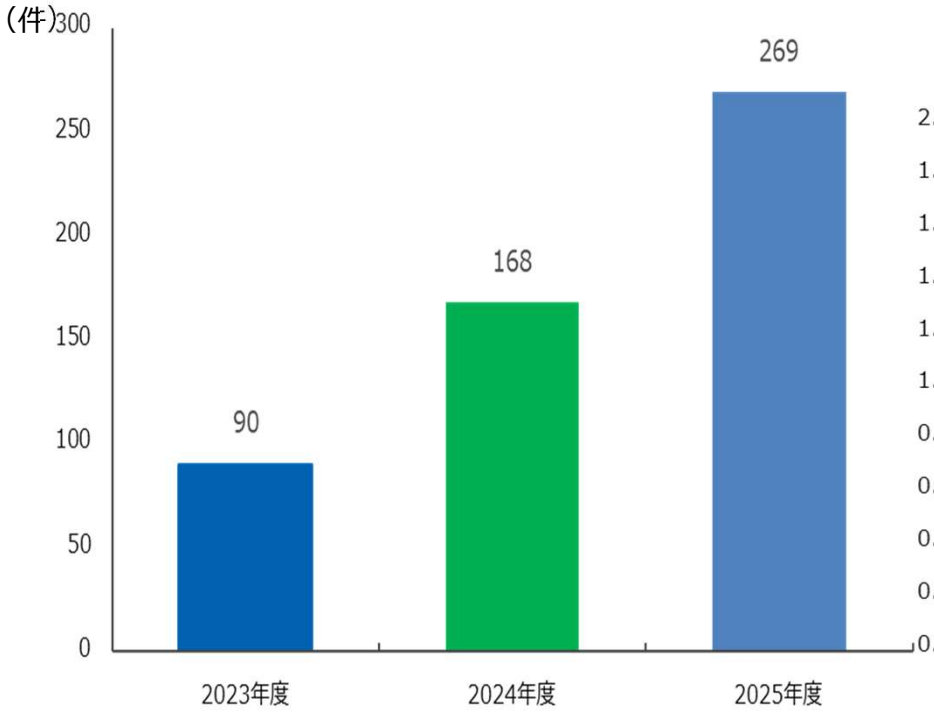
Ⅰ.取組状況

2　組合員・ご利用者本位の提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

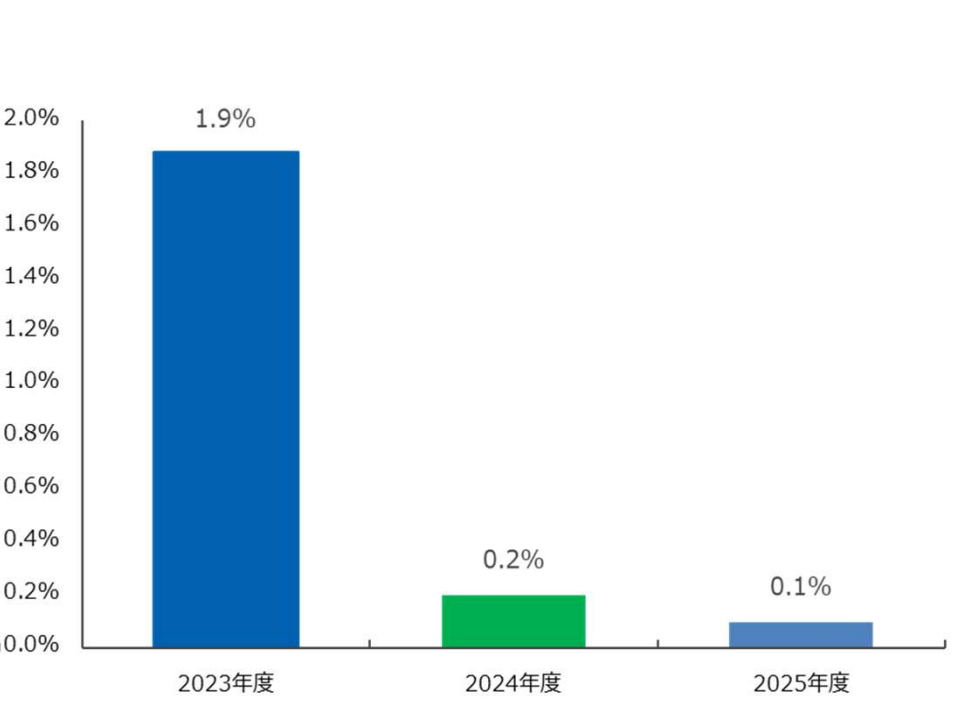
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～７）】

- 安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・ご利用者さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、ふさわしい商品のご提案を行います。
- 分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・ご利用者さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員・ご利用者さまの比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

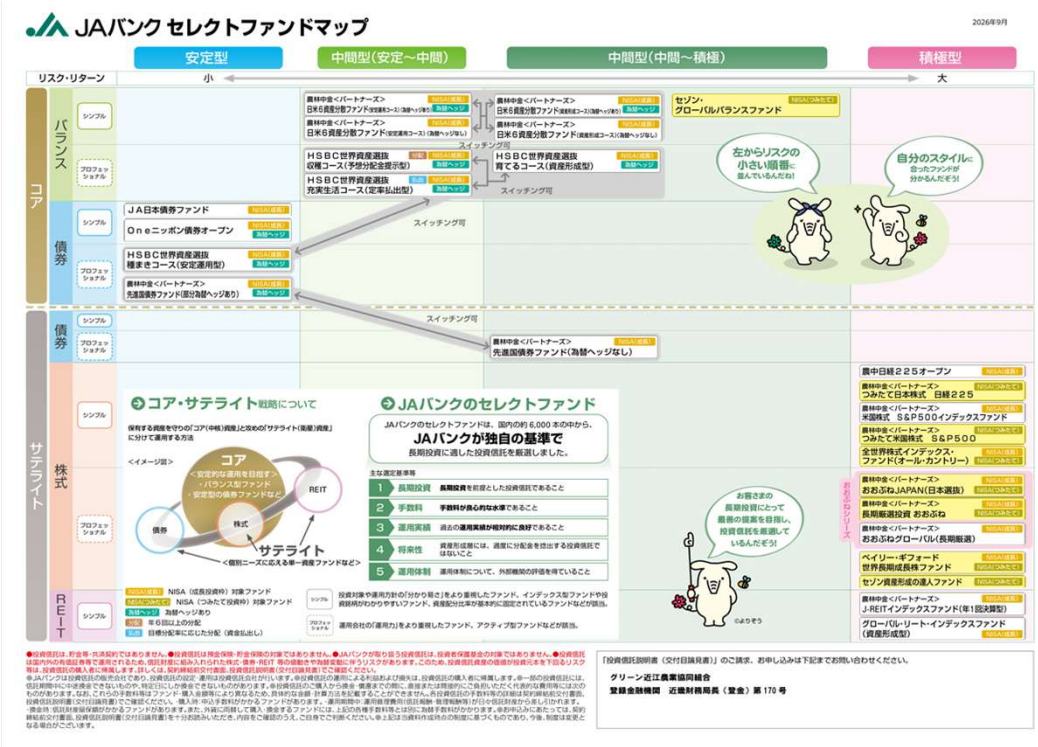


Ⅰ.取組状況

2　組合員・ご利用者本位の提案と情報提供②
（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～７）】

- 組合員・ご利用者さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ、分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供しました。
- また、組合員・ご利用者さまにご負担いただく手数料について、組合員・ご利用者さまの投資判断に資するよう、丁寧かつ分かりやすい説明に努めました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



Ⅰ.取組状況

2　組合員・ご利用者本位の提案と情報提供③　【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】
（２）共済の事業活動

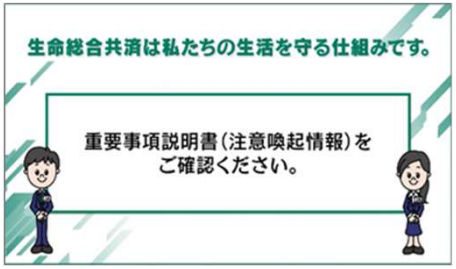
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。
- 情報提供にあたっては、各種公的保険制度の情報を提供のうえ、タブレット端末機「Lablet's（ラブレッツ）」を活用しわかりやすく説明しております。



重要事項説明書（契約概要）



重要事項説明書（注意喚起情報）



重要事項説明書の概要をご案内する動画

Ⅰ.取組状況

2　組合員・ご利用者本位の提案と情報提供③　【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】
（２）共済の事業活動

・タブレット端末機「Lablet's（ラブレッツ）」による「意向確認画面」または「意向確認書」を通じてご提案した共済仕組み・サービスが組合員・ご利用者さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

・高齢者対応については、ご家族の方に同席いただく対応を基本とするなど、丁寧な対応を行っております。

令和７年度実績

高齢者対応における親族関与割合（%）
88．6%

Ⅰ.取組状況

2　組合員・ご利用者本位の提案と情報提供③　【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】
（２）共済の事業活動

・ご加入後も、３Ｑ活動を通じて、適切な保障が提供できていることを確認するなど、組合員・ご利用者さまに寄り添った取組みを実施しております。

令和７年度実績

3Q活動実施数（人）
15，804

・保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・ご利用者さまに手数料等はご負担いただいておりません。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

- 組合員・ご利用者さまへの商品選定や情報提供にあたり、 組合員・ご利用者さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しております。

Ⅰ.取組状況

4　組合員・ご利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

・組合員・ご利用者さまからいただいた「声（お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など）を誠実に受け止め、業務改善に取り組んでおります。

令和８年３月末実績

総合満足度（%）
94．3

※ＪＡ共済全般の総合満足度「とても満足」「満足」「やや満足」の合計

・高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・ご利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

・組合員・ご利用者さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・共済仕組み・サービスを提供できるよう、職員の継続的・定期的な研修を実施しております。

・また当組合ではGreen Wayを策定し、共通価値観と行動原則を明文化することで役職員一人ひとりの「思考」「解釈」「判断」「行動」「成果」等のどの場面においても基準となる価値観を共有しています。

＜ＪＡグリーン近江　Green Way＞

【共通価値観 】【行動原則】

協同型思考・・・・地域と共に協同の理念を育み、スピード感をもって意欲的に思考します。

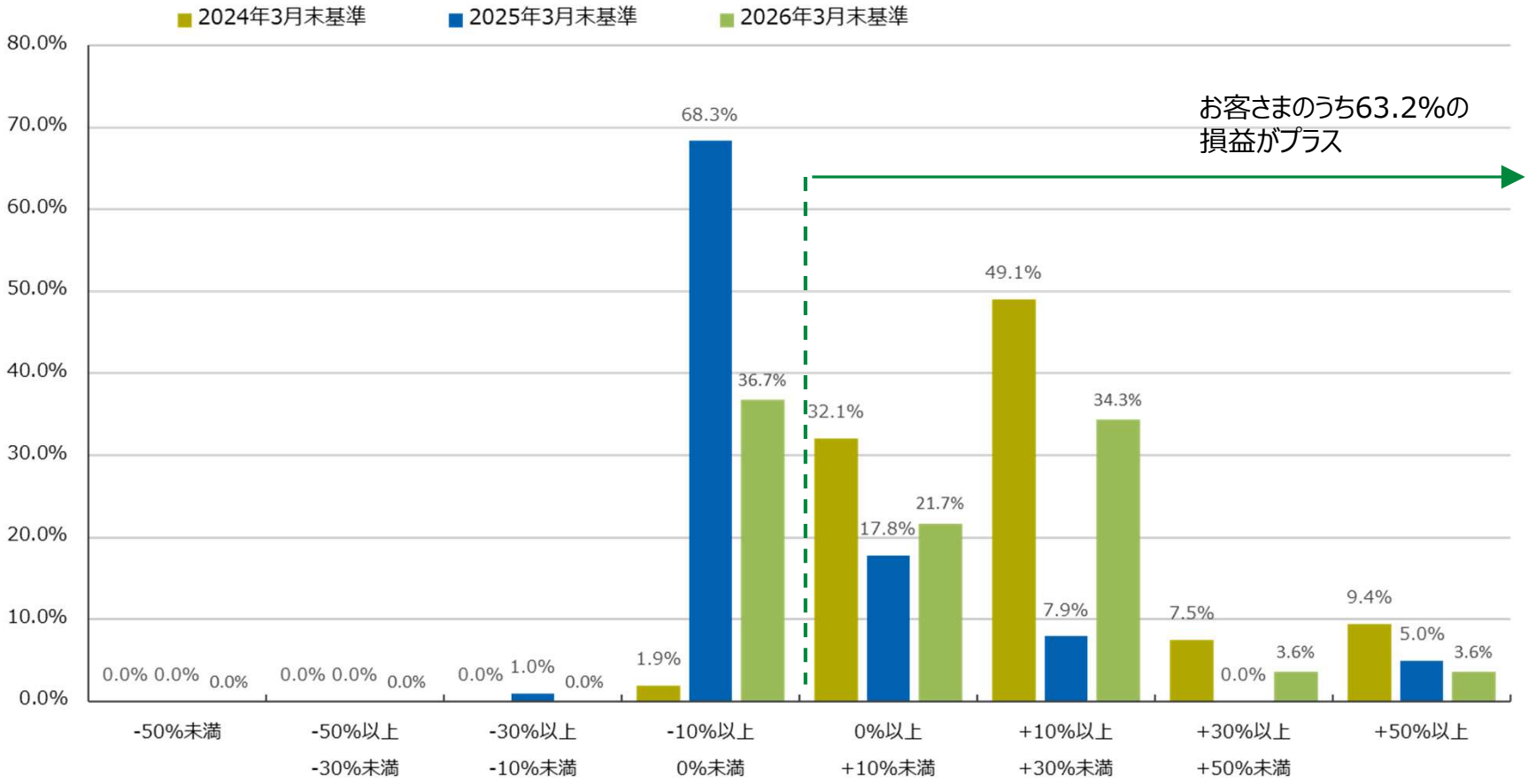
道徳的考動・・・・道徳心をもって仕事にあたり、立派な社会人として考動します。

感動的想造・・・・良心と真心をもって、感動と感謝を想造します。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・ご利用者さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の63.2%のお客さまの損益がプラスとなりました。

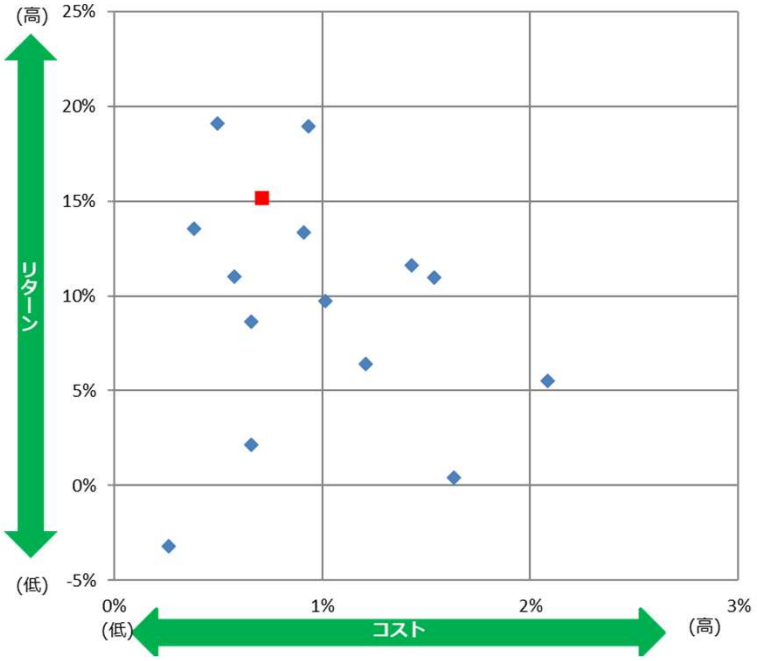


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

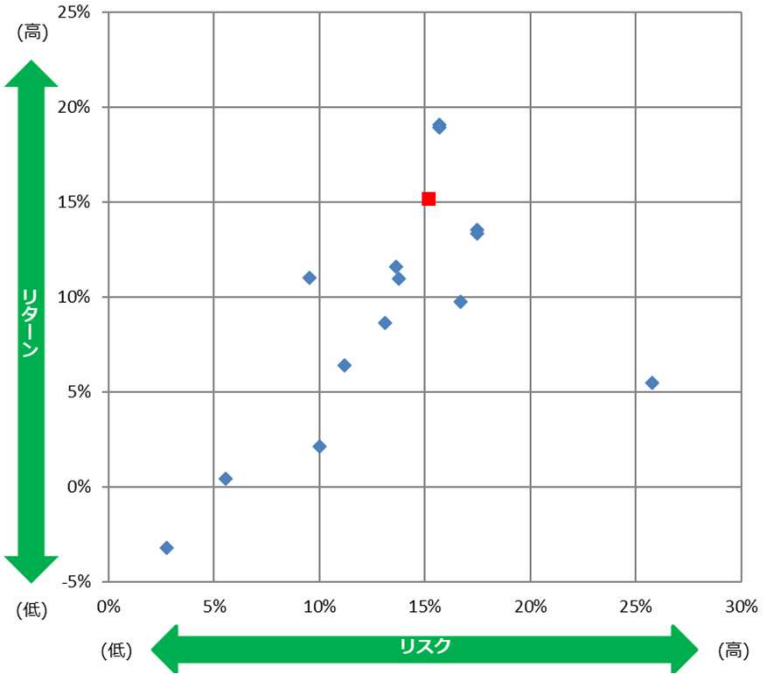
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（ 2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・ご利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.71%、平均リスク15.20%に対して、平均リターンは15.15%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



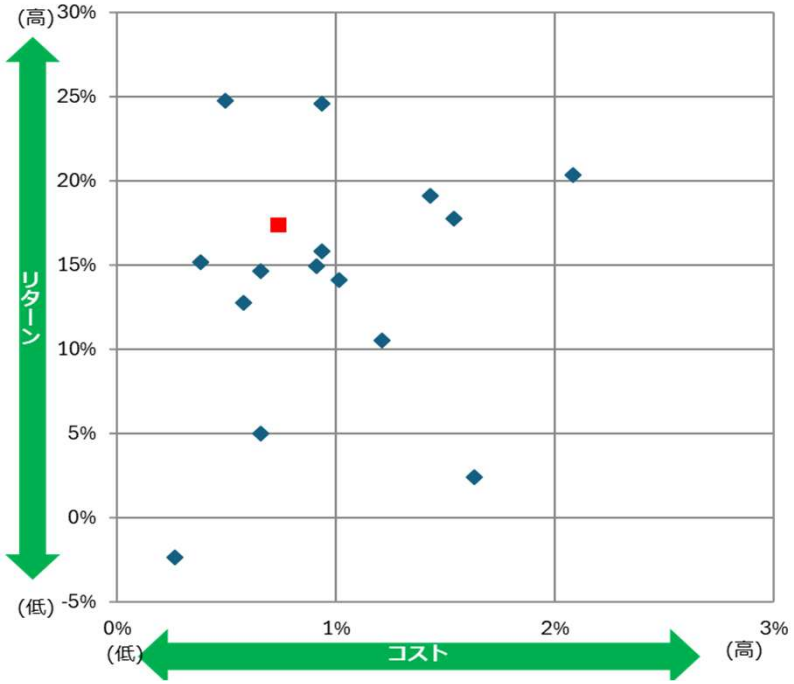
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

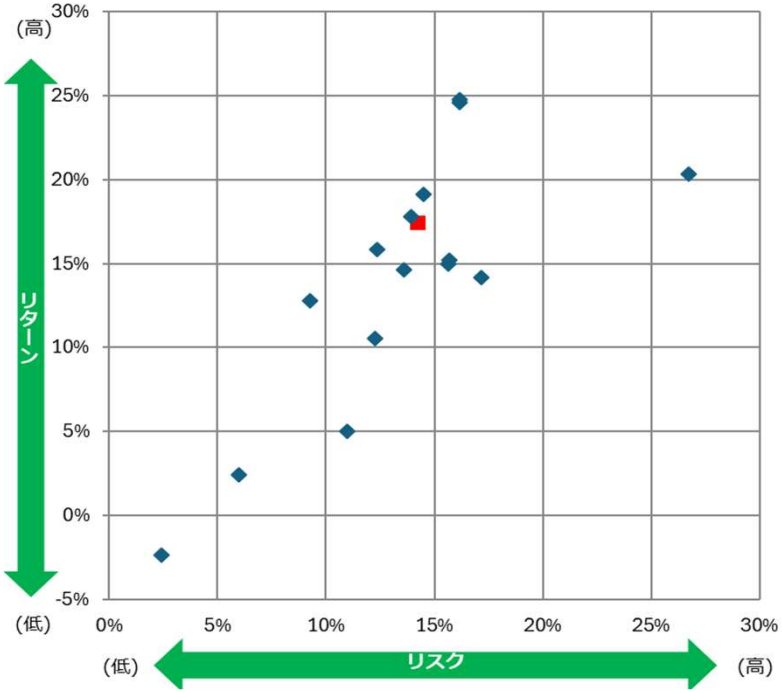
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.74%、平均リスク14.25%に対して、平均リターンは17.42%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



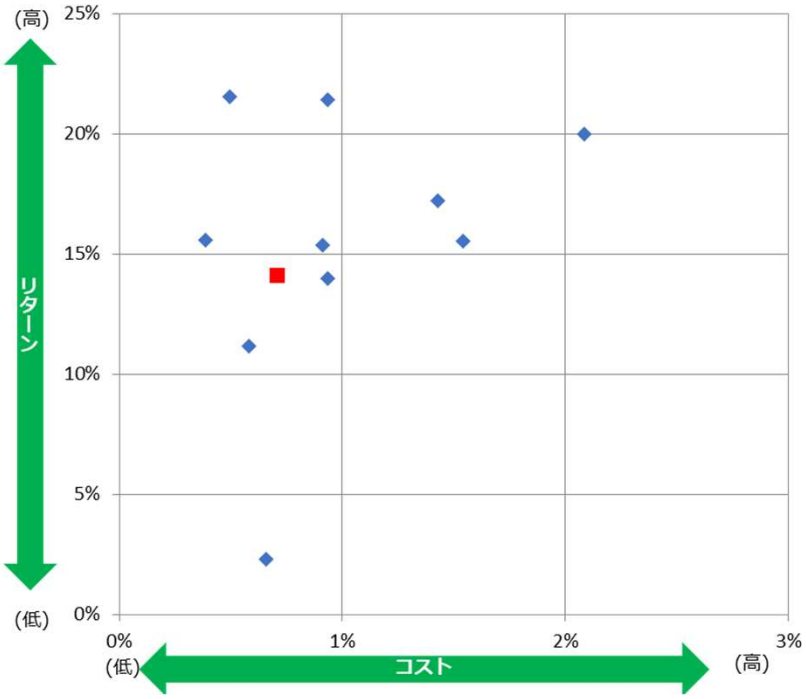
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、16ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

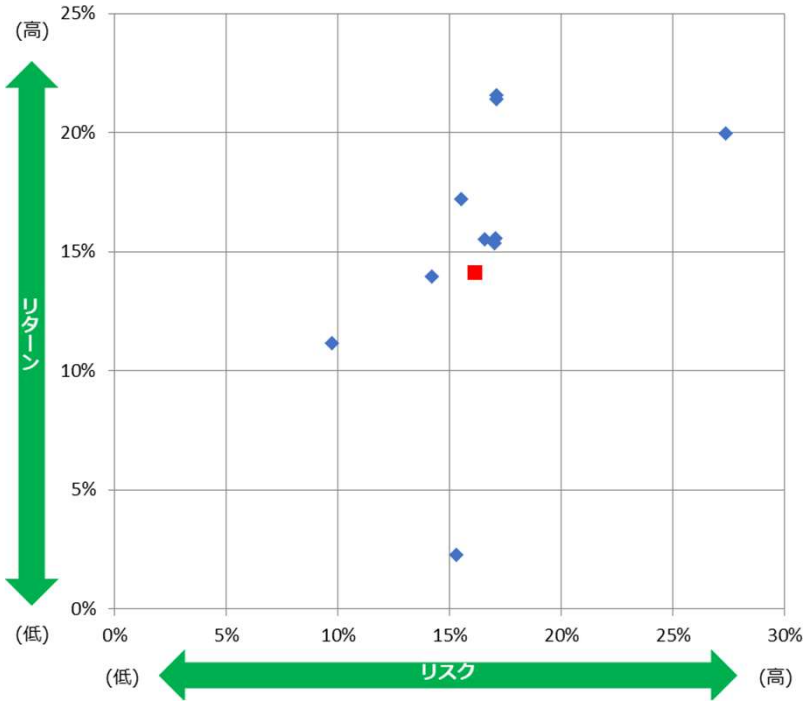
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.71%、平均リスク16.14%に対して、平均リターンは14.11%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、17ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
2	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
4	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
8	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）	HSBCアセットマネジメント㈱	0.42%	5.55%	1.63%
9	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
10	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-3.20%	2.78%	0.26%
11	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
12	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
13	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）	大和アセットマネジメント（株）	9.75%	16.70%	1.02%
14	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	10.00%	0.66%
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		15.15%	15.20%	0.71%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
2	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
4	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.00%	10.96%	0.66%
5	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
6	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
8	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
10	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
11	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）人生１００年時代	HSBCアセットマネジメント㈱	2.42%	5.98%	1.63%
12	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.82%	12.33%	0.94%
13	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
14	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		17.42%	14.25%	0.74%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
2	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
3	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
4	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
5	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
9	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
10	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.11%	16.14%	0.71%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。